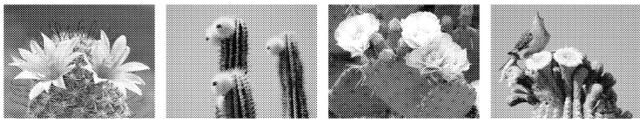


苛酷な自然にあっても、生命は花を咲かせます。



私たちは、生命の不思議を見逃しません。

キッセイ薬品は、世界の人々の健康のため、さまざまな分野の新薬の研究・開発に、とり組んでまいります。

KISSEI

キッセイ薬品工業株式会社

本社：〒389-8710 長野県松本市野野原48-8
東京本社：〒105-0002 東京都港区本町2-17-10 5階キッセイ日本ビル
〒112-0002 東京都文京区小石川5丁目1番3号キッセイ小石川ビル
U R L: <http://www.kissei.co.jp/>

シェーグレン症候群とドライマウス、前立腺肥大症と排尿障害などに
ついての分かりやすい情報をウェブサイトにて提供しています。

キッセイ健康劇場 検索

人生は長い、だからこそ考えたいのは

健康寿命。



日本新薬は、一人ひとりの命のために、健康寿命が延びる、そんな未来のために、新しい薬を創っています。



大日本住友製薬株式会社
www.ds-pharma.co.jp

からだ・くらし・すこやかに

大日本住友 検索

健康維持に貢献する

医薬品

改正薬事法では、再生医療製品を医薬品や医療機器と並ぶ事業審査の対象として定義。これにより、品質を完全に均一にすることが難しい、生体由来の再生医療製品の医療適用と産業化が基礎づけられた。さらに、本承認の前のいち早く仮の承認承認を与える「条件及び期限付き承認制度」も盛り込まれた。再生医療新法では、医療機関の中でしか行えなかった細胞の培養加工を、医療機関外でも行えるようにした。これらの法整備

再生医療

備により、再生医療の採用が広がり、培地や機械装置などの関連産業にも需要が及び再生医療の産業化に道が開かれた。

政府の取り組み

患者の臓器や細胞組織を修復、再生して治療する再生医療は医療の世界に根を下ろし、産業化にも結びつく道筋が徐々に明らかになってきた。2014年11月に改正薬事法(医薬品医療機器等法)と再生医療新法(再生医療等安全性確保法)が施行されたのが、近年の改革のヤマ場。現在は、培養や移植に必要な材料まで含めた産業化を着実に軌道に乗せられるかに心が移ってきた。

産業化へ道筋着々

今後の産業化に向けたステップの一つが、業界団体の再生医療イノベーションフォーラム(FIRM)によるサプライチェーンの検証と海外企業に対する相談窓口の開設

「再生医療」には、製品を生産し、売ってお金が回るという例がまだない。皆で一つの拠点を作って「トライする」(FIRMの横川拓哉運営委員長)富士フイルム再生医療事業推進室長)とし、企業にも具体的な投資の動きが出てきた。タカラバイオは約34億円を

設けた「再生医療」には、製品を生産し、売ってお金が回るという例がまだない。皆で一つの拠点を作って「トライする」(FIRMの横川拓哉運営委員長)富士フイルム再生医療事業推進室長)とし、企業にも具体的な投資の動きが出てきた。タカラバイオは約34億円を



タカラバイオの遺伝子・細胞プロセッシングセンター、細胞加工室、細胞培養工場「RM」工場(金沢市)を建設。14年7

Bayer HealthCare

早く治ってほしいという
願いを、チカラに。

未だ適切な治療法が確立していない疾病の数は2万以上とも言われています。さらに、治療は可能でも早期に診断がつかない、治療や検査が決して薬ではない、一般に理解されにくいなど、医療分野にはまだ満たされていないニーズがあります。私たちバイエル薬品は、「早く治ってほしい」という強い思いを原動力として、さまざまなニーズに応えていきます。よりよい暮らしのために、これからもずっと。

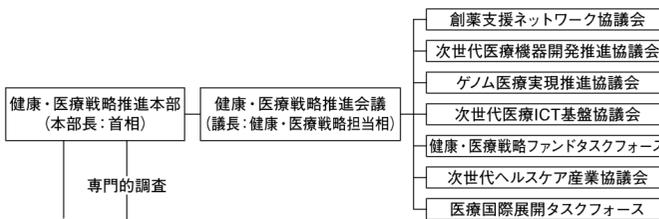
Science For A Better Life
よりよい暮らしのためのサイエンス

<http://byl.bayer.co.jp/>

バイエル薬品株式会社

「健康寿命」の延伸

医療やヘルスケア、健康に関する政策は、今や政府の取り組み一大分野になった。その大枠は2014年7月に閣議決定した、同分野における政府の基本方針「健康・医療戦略」に現れている。高齢化と社会保障費の増加を踏まえ、健康な状態で長生きできる「健康寿命」の延伸を基本テーマに掲げ、研究開発から産業活動まで幅広く網羅して実現する考えだ。その一環として、15年4月には同分野の政府予算を一元化する日本医療研究開発機構(A.M.E.D.)が発足。同分野の政府内における重要度は、いよいよ増す。



政府の健康・医療戦略の推進体制

医療やヘルスケア、健康に関する政策は、今や政府の取り組み一大分野になった。その大枠は2014年7月に閣議決定した、同分野における政府の基本方針「健康・医療戦略」に現れている。高齢化と社会保障費の増加を踏まえ、健康な状態で長生きできる「健康寿命」の延伸を基本テーマに掲げ、研究開発から産業活動まで幅広く網羅して実現する考えだ。その一環として、15年4月には同分野の政府予算を一元化する日本医療研究開発機構(A.M.E.D.)が発足。同分野の政府内における重要度は、いよいよ増す。

まだないくすりを
創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。
世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。
明日を変える一錠を創る。
アステラスの、しごとです。



明日は変えられる。



www.astellas.com/jp/



Better Health, Brighter Future



タケダから、世界中の人々へ。より健やかで輝かしい明日を。

一人でも多くの人に、かけがえのない人生をより健やかに過ごしてほしい。タケダは、そんな想いのもと、1781年の創業以来、革新的な医薬品の創出を通じて社会とともに歩み続けてきました。

私たちは今、世界のさまざまな国や地域で、予防から治療・治癒にわたる多様な医療ニーズと向き合っています。その一つひとつにこころをこめて、私たちの新たな使命。よりよい医薬品を待ち望んでいる人々に、少しでも早くお届けする。それが、いつまでも変わらない私たちの信念。

世界中の英知を集めて、タケダはこれからも全力で、医療の未来を切り拓いていきます。

武田薬品工業株式会社

www.takeda.co.jp